



自転車利用者は路側帯をどのように走行しているか？

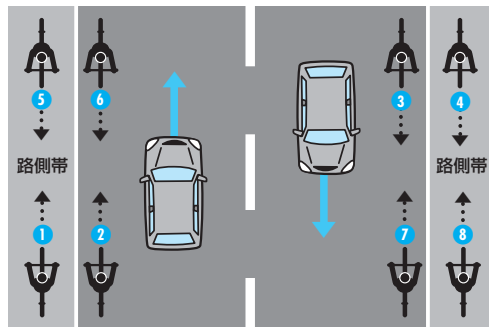


Why
自転車は道路右側の路側帯を走ってはいけない！

12月1日に改正道路交通法が施行され、自転車の路側帯通行に関するルールが変わった。これまで自転車は道路の左右どちらの路側帯も通行することができたが、改正後、「軽車両の路側帯通行」に言及している第17条の2では「道路の左側部分に設けられた路側帯を通行することができる」と規定された。つまり、道路右側の路側帯を通行することは、逆走となる。違反すると「3月以下の懲役または5万円以下の罰金」に処せられる可能性がある。
そこで今回は、法施行前の11月に自転車利用者がどのように路側帯を走行しているか観察した。



●道路交通法が定める自転車の通行位置



①②③④：違反なし
⑤⑧：道路交通法違反（路側帯の逆走）
⑥⑦：道路交通法違反（車道の逆走）

観察を実施したのは神奈川県川崎市溝口、駅からほど近い大山街道と呼ばれる生活道路だ。片側1車線道路の道幅は狭く、路上駐車があると通行車両はセンターラインをはみ出さなければ通過できない。路側帯の幅は約75cmだった。
観察をはじめた15時半以降、自転車利用者で多く見かけたのは主婦や学校帰りの高校生、習い事に出かける小学生だった。大

Q1

路側帯を走行する自転車のうち、右側通行（逆走）していた自転車は何%だったでしょうか？

A1 実際の観察から

★Q1の回答
124台中13台(10.5%)

道路右側の路側帯を通行している自転車利用者を年齢層別にみると、最も多かったのが成人、次いで小学生だった。ほとんどの人は、自分自身が逆走している自覚がないように感じられた。

逆走する自転車とすれ違う際、多くは道路左側を走行している（逆走していない）自転車が車道側に避けていた。逆走している自転車利用者はクルマの様子が見えるため、車道から離れて走行していることが多いからと考えられる。

また、車道を右側通行していた自転車は88台中21台(23.9%)であった。



逆走する自転車は、車道を斜め横断するケースが多かった

右側の路側帯を走る自転車利用者には、逆走している意識はないように感じられた。しかし、実際に観察をしていると、逆走する自転車を避けるために、左側を走行している自転車が一度車道にはみ出してすれ違ったり、歩行者が立ち止まったりする

観察は15時半から1時間半にわたって実施した。観察時間の前半は駅に向かう自転車が、後半になると駅から郊外に向かう交通量が増えていった。路側帯を示す白線上に電柱が設置されていることもあり、場所によってはクルマは対向車両と行き違うために一時停止をする必要があるほど車道は狭い。そのためか、多くの自転車利用者は路側帯内を走行していた。車道を走っていた自転車は男性やスピードが出るスポーツ系自転車を利用している人が大半だった。一方、路側帯内を走行する自転車は成人女性や高齢者が多い印象を受けた。

道路右側の路側帯を走行する自転車利用者は、途中から道路を斜め横断して、道路左側へ向かう場面が多くみられた。

Advice

路側帯の逆走は他の自転車利用者を危険にさらす行為

山街道につながる枝道の多くは駅前への近道となっており、多くの自転車が往來していた。そのため、クルマの走行速度は総じて低く、およそ30km/h程度。信号機のない横断歩道の手前に歩行者や自転車がいる場合、クルマは積極的に一時停止をしていた。見通しが悪い道路のため、ドライバーが注意を払って運転している様子が伺えた。

Q2

薄暮時から日没後、無灯火で走る自転車は何%だったでしょうか？

A2

実際の観察から

★Q2の回答
138台中99台(71.7%)

観察日の日没時刻は16時37分。ライト点灯の観察は16時10分～17時まで実施した。点灯率が高かったのは道路左側の路側帯内を走行する自転車だった。最近ではライトが自動点灯する自転車も多く販売されているため、観察場所でも多く見受けられた。年齢層別にみると、小学生および成人は無灯火で走行している割合が高かった。



無灯火で走行する逆走の自転車



日没から10分以上経過しても、無灯火で走行する自転車が多かった

●自転車利用者のライト点灯状況 (138台中)

観察時間／16:10～17:00 (日没時刻16:37)

	ライト点灯	無灯火	小計
子ども	2	5	7
中学生・高校生	5	8	13
成人	29	81	110
高齢者	3	5	8
小計	39 (28.3%)	99 (71.7%)	138

※子ども(13歳未満)、中学生・高校生(13～18歳)、成人(19～64歳)、高齢者(65歳以上)の判断は観察者の判断による

●自転車利用者の路側帯通行状況

	左側通行	右側通行	小計
子ども	9	2	11
中学生・高校生	8	0	8
成人	86	10	96
高齢者	8	1	9
小計	111 (89.5%)	13 (10.5%)	124

●自転車利用者の車道通行状況

	左側通行	右側通行	小計
子ども	5	2	7
中学生・高校生	9	0	9
成人	50	14	64
高齢者	3	5	8
小計	67 (76.1%)	21 (23.9%)	88

★「SJ」読者アンケートにご協力ください。詳細は右記をご覧ください。http://www.honda.co.jp/safetyinfo/sj/